



東北大学大学院工学研究科

インフラ・マネジメント 研究センター

新規 開設

「インフラ情報マネジメントプログラム共同研究部門」

～先端技術を導入した新しいインフラメンテナンスサイクルシステムの構築～

地方自治体の抱える課題を先端技術でカバーする
新しいインフラメンテナンスサイクルシステム

現在、我が国では、道路や橋梁などの社会資本の老朽化に対する対応や、大雨や地震、津波などの自然災害から国土を守る「国土強靱化」への対応が大きな課題となっています。また、インフラの維持管理に関する技術開発など様々な取組みが進められていますが、その一方で、少子高齢化や財源不足などの多くの課題を解決しなければならない状況にあります。

このような状況を鑑みて、2014年1月、東北大学では、インフラの維持管理技術に関する研究、技術開発を進め、関連技術者の育成を推進させることを目的として工学研究科にインフラ・マネジメント研究センター(IMC)を設置しました。

この度、2021年4月から、福井コンピュータ株式会社、株式会社インフラ・ストラクチャーズとの共同研究部門として、東北大学大学院工学研究科に「インフラ情報マネジメントプログラム共同研究部門」を開設しました。この部門では、産学連携体制(注1)のもと、先端技術を導入した新しいインフラメンテナンスサイクルシステムを構築して、地方自治体が抱える厳しい課題を解決し「国土強靱化」の実現を目指します。



センター長 久田 真 教授

1990年3月京都大学工学部交通土木工学科卒業。株式会社鴻池組、東京工業大学助手、新潟大学助教授、独立行政法人土木研究所・主任研究員の後、2005年4月東北大学准教授として赴任し、2010年から教授。2014年1月に東北大学大学院工学研究科インフラ・マネジメント研究センターを設立し、現職に至る。

注1)東北インフラ・マネジメント・プラットフォーム(TIMP):東北地方における産学官をネットワーク化し、研究開発された知識や技術을 合わせて改良することで、社会実装につなげることを目的としたプラットフォーム。産学官それぞれのリソースを循環させ、地域活性化につなげる。各組織が持つ知識・ニーズ・場・人材が集結したワンストップでの活動が可能ゲートウェイ。

東北大学
インフラ・マネジメント研究センター

東北インフラ・マネジメント・
プラットフォーム(TIMP)を構築



- 2014年8月～2019年2月
NEDO「インフラ維持管理・更新等の社会課題対応システム開発プロジェクト」に採択され「道路構造物ひび割れモニタリングシステムの研究開発」を実施
- 2016年9月～2019年3月
戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)の地域実装支援拠点として活動。「東北インフラ・マネジメント・プラットフォームの構築と展開」
- 2019年3月
株式会社インフラ・ストラクチャーズを設立
- 2019年3月

第1回 日本オープンイノベーション大賞
国土交通大臣賞を受賞

記録・データ

点検



ドローン・AIを活用した橋梁点検・調書作成支援技術

診断

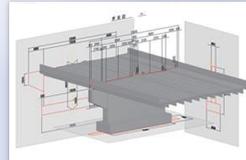


工事



3DデータのVR活用

設計



3Dモデルデータの活用

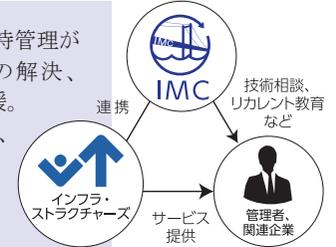


株式会社 インフラ・ストラクチャーズ



東北大学IMCから派生した
東北大学発のベンチャー企業

インフラの維持管理が抱える問題の解決、効率化の支援。ICTやAIで、的確な情報と高度な先進技術を！



福井コンピュータ 株式会社

全国の拠点から地域密着で、建設業のICT化を支援

測量会社や土木施工会社、官公庁の公共工事を担う機関などに、調査・測量・設計・施工・維持管理といったインフラ工事の各フェーズに応じたCAD関連の開発・販売を行っており、国内での納入実績は約40,000社と、業界トップクラスの実績を誇っています。近年ではICT技術で生産性向上を図る「i-Construction」が国によって推進され、3Dスキャンやドローンによる計測技術、GPSで建設機械を自動制御する技術などが急速に普及しています。これらの新技術をソフトウェアでサポートし、業界全体の生産性向上を目指しています。

お問い合わせ先

東北大学 インフラ・マネジメント研究センター
TEL:022-721-5503 ホームページ: <http://imc-tohoku.org/>

福井コンピュータ株式会社
TEL:0776-67-8860 ホームページ: <http://www.fukuicompu.co.jp/>

株式会社インフラ・ストラクチャーズ
TEL:022-796-9935 ホームページ: <https://infrastructures.jp/>